

平成 29 年 4 月 28 日
在デンマーク日本国大使館

注意喚起：デンマークへのご旅行を計画されている皆様へ

- デンマークでは、コペンハーゲン中心部の繁華街等において、日本人の方が盗難の被害に遭う事件が、散発的に発生しています。
- 特に、パスポートは、出入国に必要な重要な身分証明書類であり、盗難の被害に遭われますと、ご旅行の継続に支障を来す可能性がありますので、鞆等に入れることのないよう十分ご注意ください。
- 繁華街のほか、電車の車内やコペンハーゲン国際空港到着直後に被害に遭う事例も発生していますのでご注意ください。
- デンマークにおける最近の被害事例や防犯上の留意事項等を、当館ホームページ（[安全の手引き](#)）及び外務省海外安全ホームページ（<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>）に掲載していますので、皆様の安全対策にご活用ください。

【具体的な注意点】

- 鞆や貴重品は身体の前側に抱えて、肌身離さずに携行してください。
- 財布やパスポートは鞆や衣類の後ろポケット等には決して入れることなく前側のポケットや衣類の内側に入れて携帯してください。ボタン付きのポケットであれば、必ずボタンをとめてください。市販の衣類の下に着用可能な貴重品ホルダー等も被害防止に有効です。
- 飲食店でのご飲食中は、店内で脱いだコートや上着に貴重品を入れておかないようご注意ください。携帯電話、カメラ等の貴重品は身につけておいてください。椅子やテーブルの上にこれらの物を置いておくと非常に危険です。特に道路に面した屋外のテラス席でのご飲食中にご注意ください。鞆類は身につけておくか、肩紐等を体の一部に常に掛けておくよう、心がけてください。
- デンマークでは、警察官が路上で所持品検査を求めることは通常ありません。警察官を装って近づいて来た人物から所持品の提出を求められても、決して応じないでください。